

# ウオダス 漁海況速報 No. 1875

発行日 平成27年4月13日

http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2184

発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所

TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156

住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10



4月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
			①	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	⑬	17	18
19	20	⑳	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

○ 漁海況 □ 漁況

## ○研究トピック 藻場はハタハタのゆりかご

**小泊** (4月6~10日)

ヤリイカ	釣り	12隻	373.7kg
マダイ	刺網	37隻	468.1kg
ウスメバル	釣り	43隻	599.3kg

**下前** (4月6~10日)  
(取りまとめ中)

**鯨ヶ沢** (4月1~5日)

ヤリイカ	底建網	25隻	583.8kg
マダイ	底建網	25隻	33.7kg
ブ	底建網	5隻	1.2kg
マダラ	底建網	25隻	228.8kg
マイワシ	底建網	18隻	43.8kg
サバ類	底建網	7隻	35.0kg
サクラマス	底建網	5隻	2.8kg

(4月6~10日)

ヤリイカ	底建網	4隻	17.4kg
マダイ	底建網	4隻	29.6kg
マダラ	底建網	4隻	17.9kg
マイワシ	底建網	4隻	6.0kg

**大戸瀬** (新深浦) (4月6~10日)  
(取りまとめ中)

**深浦** (4月1~5日)

スルメイカ	底曳網	3隻	59.0kg
ヤリイカ	定置網	2隻	3.8kg
(894.2kg)	底建網	1隻	14.0kg
	底曳網	5隻	876.4kg
マダイ	定置網	2隻	0.7kg
(24.4kg)	底曳網	5隻	23.7kg
ブリ	定置網	2隻	3.6kg
(5.6kg)	底曳網	1隻	2.0kg
ウスメバル	釣り	18隻	604.3kg
(610.1kg)	底曳網	3隻	5.8kg
マダラ	定置網	2隻	67.2kg
(123.4kg)	底建網	2隻	56.2kg
サクラマス	定置網	6隻	96.3kg

(4月6~10日)  
(取りまとめ中)

**三厩** (4月6~10日)

ヤリイカ	定置網	57隻	335.7kg
マダイ	釣り	11隻	88.9kg
ウスメバル	釣り	12隻	87.1kg
アブラツノザメ	延縄	14隻	2,300.0kg

**平館** (外ヶ浜) (4月6~10日)  
定置網 24隻

ヤリイカ		715.0kg
マダラ		2.8kg
マアジ		36.0kg
マイワシ		38.0kg
サバ類		5.5kg
サクラマス		18.0kg

**佐井** (4月1~5日)

ヤリイカ	釣り	7隻	399.0kg
(7,776.2kg)	定置網	182隻	7,377.2kg
マダイ	底建網	4隻	2.6kg
ブリ	底建網	2隻	15.2kg
(24.2kg)	底建網	2隻	9.0kg
ウスメバル	釣り	11隻	105.6kg
(106.6kg)	底建網	1隻	1.0kg
マダラ	定置網	1隻	3.1kg
(292.7kg)	底建網	4隻	289.6kg
サバ類	定置網	1隻	3.0kg
サクラマス	定置網	8隻	30.0kg
(72.8kg)	底建網	3隻	42.8kg

(4月6~10日)

ヤリイカ	釣り	2隻	207.0kg
(5,072.9kg)	定置網	182隻	4,850.9kg
マダイ	刺網	2隻	15.0kg
(2.4kg)	定置網	1隻	0.5kg
ウスメバル	底建網	3隻	1.9kg
(22.7kg)	釣り	4隻	21.2kg
	定置網	1隻	1.0kg
	底建網	2隻	0.5kg
マダラ	底建網	5隻	199.1kg
サバ類	底建網	1隻	84.0kg
サクラマス	定置網	12隻	24.6kg
(73.9kg)	底建網	4隻	49.3kg

**尻労** (4月6~10日)

ヤリイカ	定置網	1隻	10.0kg
サクラマス	釣り	31隻	246.0kg
(851.0kg)	定置網	6隻	605.0kg

**白糠** (4月6~10日)

マダラ	釣り	33隻	2.4kg
サクラマス	釣り	105隻	729.7kg

**三沢** (4月6~10日)  
(取りまとめ中)

**大畑** (4月1~5日)

ヤリイカ	定置網	12隻	1,375.4kg
(1,606.2kg)	底建網	12隻	230.8kg
ブリ	定置網	7隻	6.2kg
ウスメバル	定置網	1隻	0.2kg
(1.1kg)	底建網	4隻	0.9kg
マダラ	底建網	3隻	11.0kg
サバ類	底建網	1隻	0.5kg
サクラマス	釣り	53隻	765.4kg
(899.7kg)	定置網	11隻	134.3kg

(4月6~10日)

ヤリイカ	定置網	15隻	3,258.7kg
(4,164.8kg)	底建網	17隻	906.1kg
マダイ	定置網	1隻	1.0kg
(1.3kg)	底建網	1隻	0.3kg
ブリ	定置網	10隻	39.3kg
ウスメバル	底建網	6隻	3.8kg
(6.8kg)	底建網	1隻	3.0kg
マダラ	定置網	1隻	4.7kg
(11.7kg)	底建網	1隻	7.0kg
サクラマス	釣り	81隻	1,107.3kg
(1,462.8kg)	定置網	15隻	351.9kg
	底建網	2隻	3.6kg

**八戸** (4月6~10日)

スルメイカ	底曳網	29隻	4,382.0kg
マダラ	定置網	1隻	352.0kg
(30,500.0kg)	底曳網	32隻	30,148.0kg

### ○平成27年度第1回日本海海況予報

水産総合研究センターは4月8日に関係機関の情報を取りまとめ、以下のような情報を発信しました。

今後(平成27年4月中旬~6月)の見通し

- ・対馬暖流域の表面水温は、” 平年並み” で経過する。
- ・対馬暖流域の50m深水温は、日本海西部及び北部とも” 平年並み” で経過する。

## 沿岸各地の水温

(4月6~10日)

日本海 9℃台  
陸奥湾 7℃~9℃台

津軽海峡 8℃~9℃台  
太平洋 7℃~8℃台

今回は平均前回差が-0.2度となりました。

前年と比べると、日本海で+1.0度、津軽海峡で+1.8度、陸奥湾では+2.9度、太平洋では+2.9度、平均前年差は+2.4度となっています。

平年と比べると日本海、陸奥湾で「やや高い」、津軽海峡、太平洋で「平年並み」となっています。

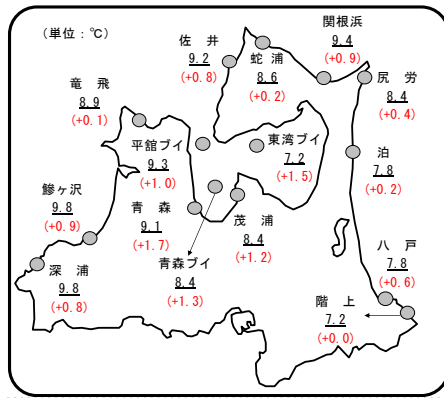


図 定地水温(4月6~10日)  
 平均值(平年差)ブイ11m

表 沿岸各地の水温 (4月6~10日)

		(単位:℃)			
		水温	前回差	前年差	平年差
日本海	深浦	9.8	-0.3	+0.8	+0.8
	鮭ヶ沢	9.8	+0.2	+1.3	+0.9
	平均	9.8	-0.1	+1.0	+0.9
津軽海峡	竜飛	8.9	-1.0	+1.3	+0.1
	佐井	9.2	+0.0	+1.5	+0.8
	蛇浦	8.6	-0.5	-	+0.2
陸奥湾	関根浜	9.4	-0.1	+2.7	+0.9
	平均	9.0	-0.4	+1.8	+0.5
	青森	9.1	+0.1	+3.6	+1.7
太平洋	茂浦	8.4	-0.2	+2.2	+1.2
	平館ブイ	9.3	+0.1	+2.8	+1.0
	青森ブイ	8.4	-0.2	+3.5	+1.3
太平洋	東湾ブイ	7.2	+0.4	+2.6	+1.5
	平均	8.5	+0.0	+2.9	+1.3
	尻労	8.4	-0.2	+2.7	+0.4
太平洋	治	7.8	-0.4	+3.2	+0.2
	八戸	7.8	-1.0	+2.2	+0.6
	階上	7.2	-0.1	+3.4	+0.0
平均		7.8	-0.4	+2.9	+0.3
全体平均		8.6	-0.2	+2.4	+0.8

※深浦、鮭ヶ沢は6日のみの値

## 太平洋の海況 (4月8日~9日、表面水温分布)

概況: 沿岸水温は7℃~8℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

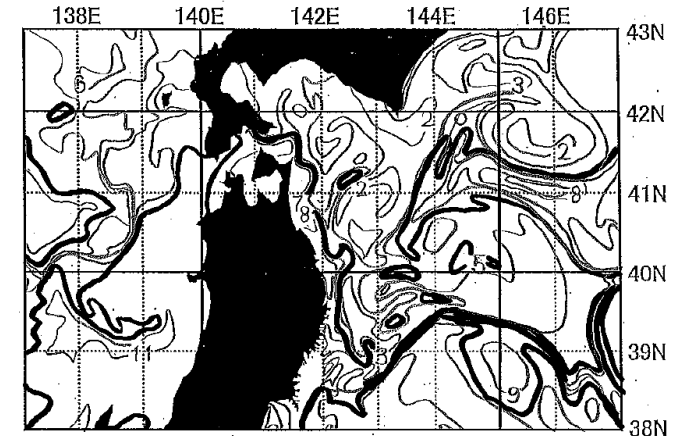
前回と比べて1度ほど高い水温となっています。これは前年同期と比べ4度ほど高い水温となっています。

## 日本海の海況 (4月8日~9日、表面水温分布)

概況: 沿岸水温は9℃~10℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べ1度ほど高い水温となっています。これは前年同期と比べ2度ほど高い水温となっています。



資料: (社) 漁業情報サービスセンター  
 北部太平洋海況速報 第3号 4月10日発行

## ○藻場はハタハタのゆりかご

藻場は様々な生物の産卵場や稚仔魚の成育場としての環境を提供する他に、窒素やリンなどの栄養を吸収し光合成を行い、酸素を供給するなど様々な機能をもっています。鮭ヶ沢町禿(かむろ)地先(日本海拠点館あじがさわの前沖)にある旧離岸堤跡には4,840㎡のホンダワラ類藻場が広がっています。

平成27年1月下旬に、この藻場を調査したところ、ジョロモク5藻体(2021.3g)に134個(2250.8g)のハタハタ卵塊が産み付けられており、その卵塊を観察するとふ化間近の「発眼卵」がほとんどでした。生育しているホンダワラ類1株あたりに産み付けられているハタハタ卵塊数は、ジョロモクが26.8個/株、フシスジモクが6.5個/株、スギモクが2個/株で、ホンダワラ類の中でもジョロモクに多く卵塊が産み付けられていることがわかりました。また2月上旬の調査時には、ふ化したハタハタの稚魚が藻場の中で大量に遊泳しているのが観察されました。

このように藻場はハタハタの産卵場(ゆりかご)として重要な役割をはたしています。

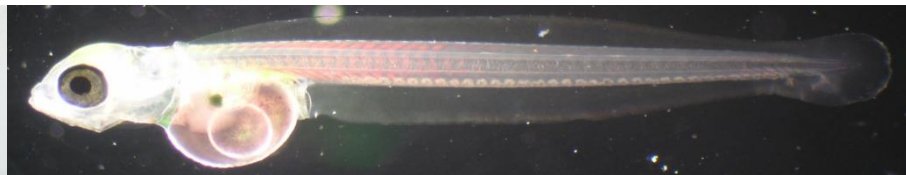


写真 左: ホンダワラ類に産卵されたハタハタ卵塊(鮭ヶ沢町禿地先)  
 中: ジョロモクに産卵されたハタハタ卵塊(同地先)  
 右: ハタハタのふ化仔魚(全長約12.6mm)